

（2）GW配下用パッケージソフトの廃止



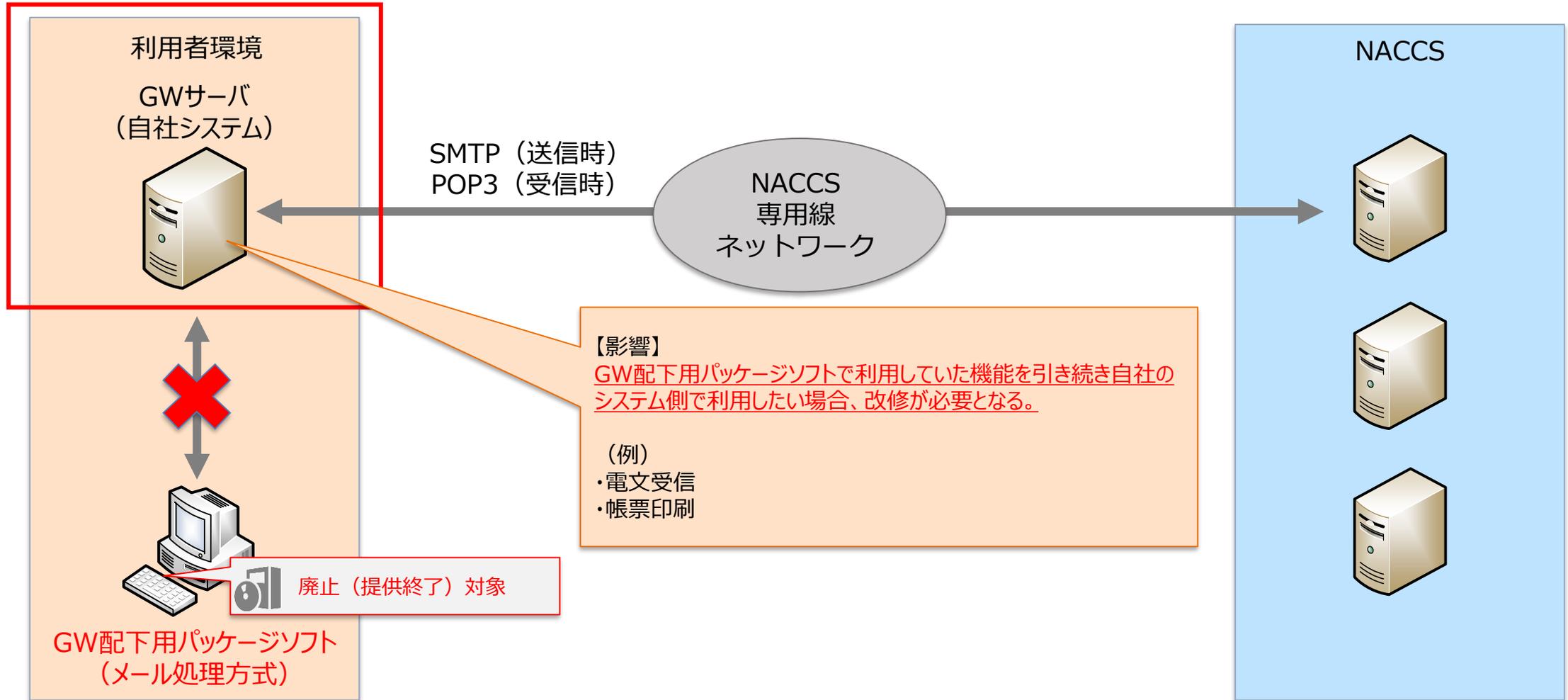
2021年10月14日
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

第7次NACCSにおいて、GW配下用パッケージソフト（メール処理方式）を廃止（提供終了）する。

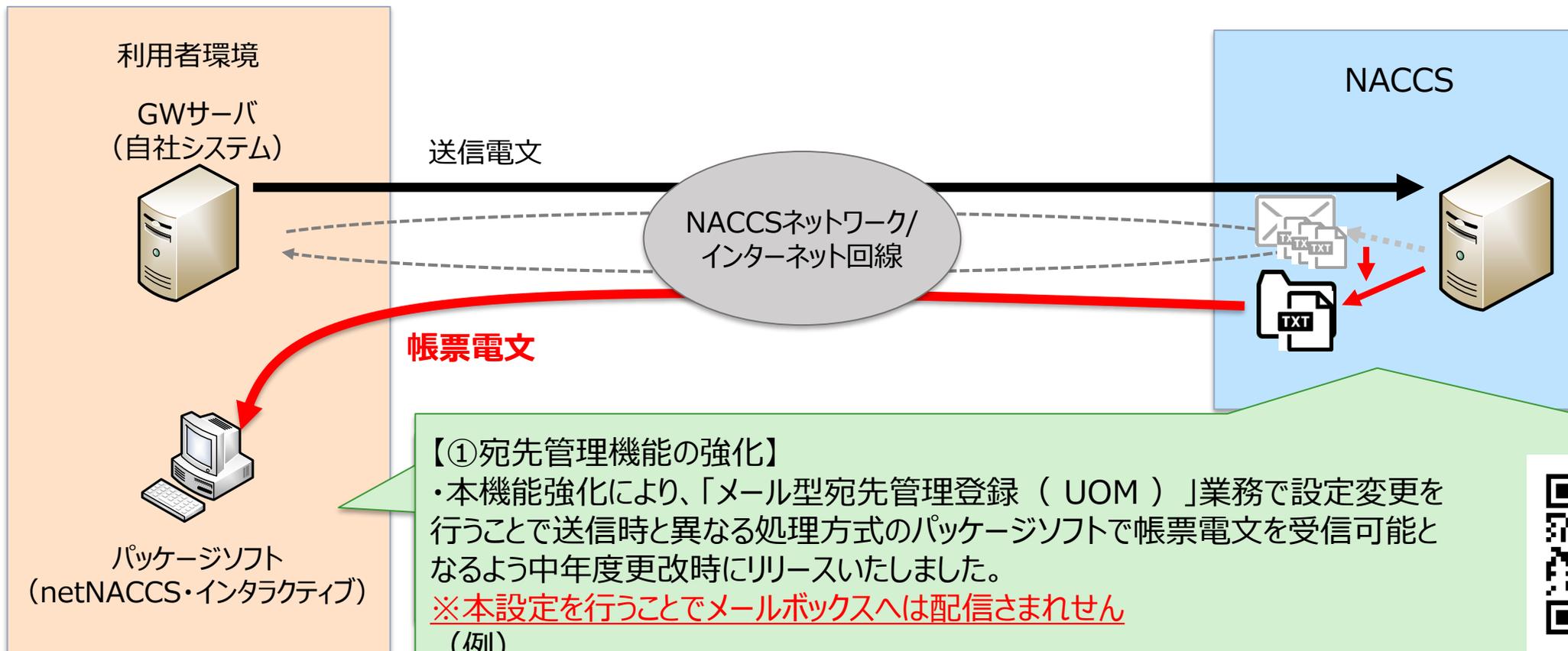
区 分	概 要	備 考
1. 個別検討事項	<ul style="list-style-type: none"> GW配下用パッケージソフト（メール処理方式）の廃止 	
2. 現行仕様	<ul style="list-style-type: none"> 第6次NACCSにおいては、パッケージソフト（メール処理方式）を原則廃止とし、GW配下のみ限定的に提供を行っている。 	
3. 見直しの経緯 （利用者の要望等）	<ul style="list-style-type: none"> パッケージソフトの開発コスト削減および将来的な接続処理方式の集約に向けて、第6次NACCSで限定的に提供しているGW配下用パッケージソフト（メール処理方式）を第7次NACCSで廃止する。 	
4. 次期仕様	<p>GW配下用パッケージソフトの廃止に伴い、以下の対応を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ①宛先管理機能の強化：メール処理方式により自社システムのGWサーバから送信された業務にかかる帳票電文を、インタラクティブ処理方式によるパッケージソフト（netNACCS・インタラクティブ）にて受信できるよう「メール型宛先管理登録（UOM）」業務より設定変更を行う。 ②自社システム（メール処理方式）への電文出力設定の可能化：GWサーバ（メール処理方式・自社システム）から送信された業務にかかる帳票電文を、GWサーバとパッケージソフト（netNACCS・インタラクティブ）の両方で受信可能となるよう変更する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①（中年度更改でリリース済）
5. その他	<p>第2回合同WGにて提案 基本仕様書Ⅲ-1において廃止することとしている。</p>	

2. GW配下用パッケージソフトの接続構成及び、廃止時の自社システムの影響

GW配下用パッケージソフト（メール処理方式）の接続構成及び、廃止に伴う利用者への影響は、以下の通りである。

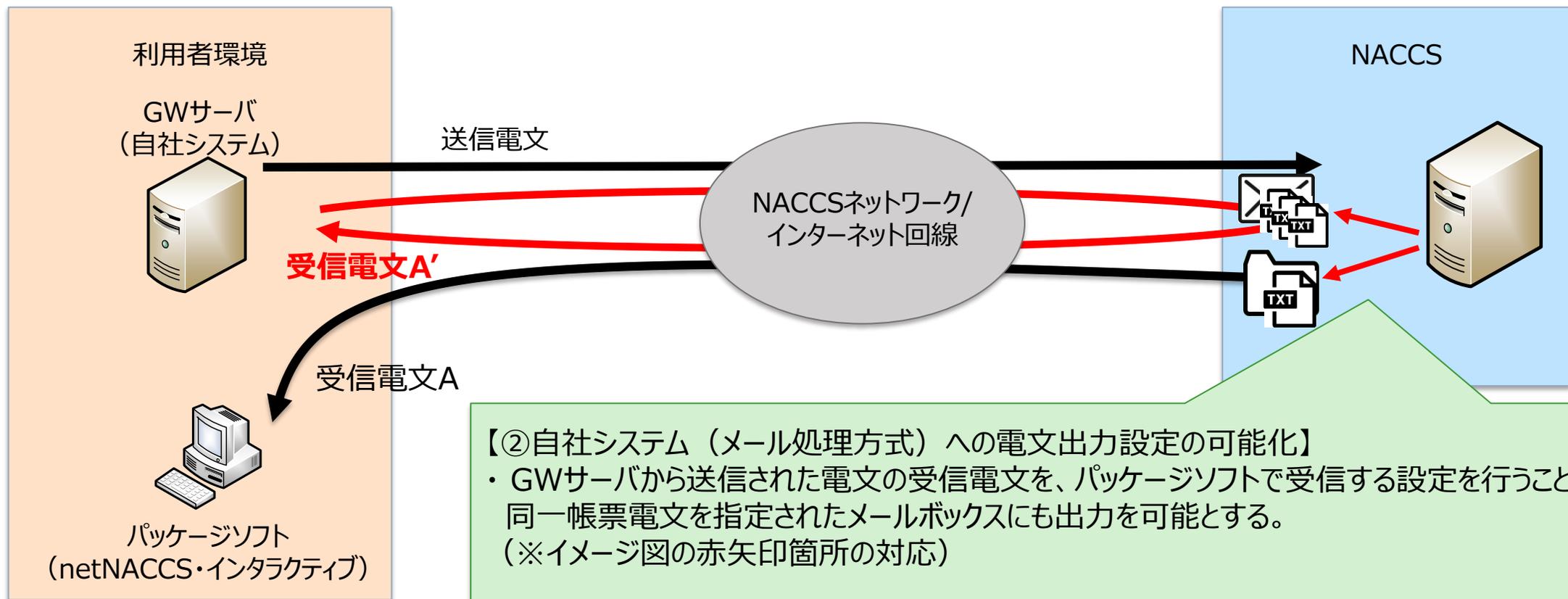


GW配下用パッケージソフト（メール処理方式）の廃止による影響を考慮し、第6次NACCS中年度更改（2021年9月19日更改）にて「宛先管理機能の強化」として、メール処理方式によりGWサーバ（自社システム）から送信された業務にかかる帳票電文を、インタラクティブ処理方式によるパッケージソフト（netNACCS・インタラクティブ）にて受信できるようにプログラム変更を実施。（※自社システムにて帳票出力機能がある場合は、設定変更は不要です。）



[中年度更改
リリース内容](#)

第7次NACCSでは、GWサーバ（メール処理方式・自社システム）から送信された受信電文を、パッケージソフト（netNACCS・インタラクティブ）にて受信する設定を行うことで、同一の電文をパッケージソフトへの配信の他、GWサーバでも受信可能となるよう、「自社システム（メール処理方式）への出力設定可能化」の変更を行う。（※自社システムにて帳票出力機能がある場合は、設定変更は不要です。）



【②自社システム（メール処理方式）への電文出力設定の可能化】

- ・ GWサーバから送信された電文の受信電文を、パッケージソフトで受信する設定を行うことで、同一帳票電文を指定されたメールボックスにも出力を可能とする。
（※イメージ図の赤矢印箇所に対応）
- ・ 上記条件を満たす場合に限り、全帳票を対象にメールボックスへの出力も可能とする。

第7次NACCSにおいて、GW配下用パッケージソフト（メール処理方式）を廃止（提供終了）します。廃止（提供終了）に伴い、更改時の混乱を避けるためにも、自社システムご担当者様にご確認の上、下記①、②の対応についてご検討いただき、可能な限り第7次NACCS更改までに対応をお願いします。③については、今後、WG等で検討し、設定方法や対応時期を改めてご案内させていただきます。

なお、本設定が必要となる対象の利用者様は、**GW配下用パッケージソフト（メール処理方式）を利用している利用者様のみ**となります。

①受信用のパッケージソフト（netNACCS・インタラクティブ）の準備

→現在の契約状況はNSSよりご確認ください。（お持ちでない場合は追加申込が必要です。）

→すでにnetNACCS・インタラクティブ端末をお持ちの場合は対応不要です。

②「メール型宛先管理登録（UOM）」業務での設定

現在メールボックス宛てとなっている設定を、UOM業務にて「netNACCS等」に変更します。

→UOM業務については次ページをご参照ください。

→第6次NACCSにて設定された内容は、第7次NACCSに引き継がれます。

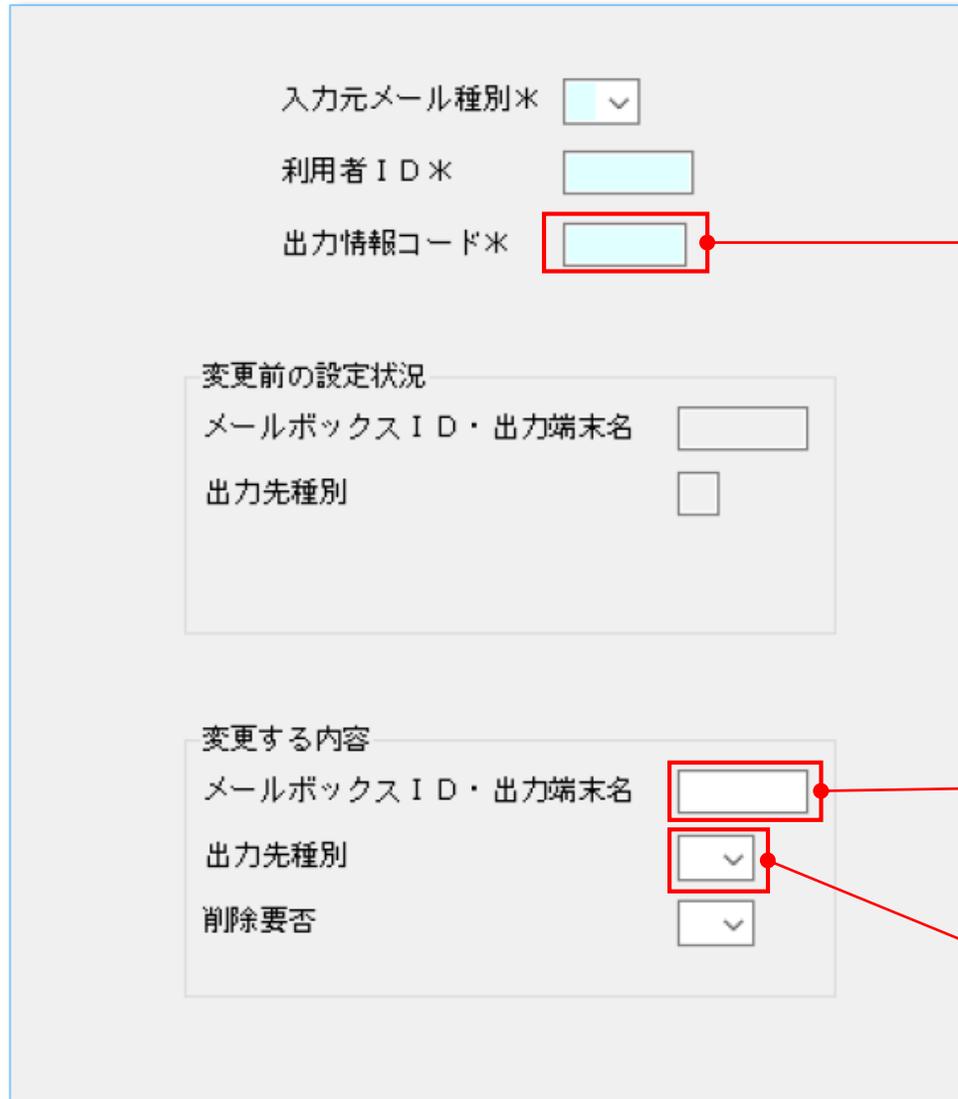
※ **第7次NACCS更改時の混乱を避けるため、可能な限り第7次NACCS更改までに設定変更をお願いします。**

③自社システム（メール処理方式）向け電文出力設定

netNACCS等に設定されている宛先に加えて自社システムへの情報を出力する設定を行います。

設定方法等につきましては、今後、詳細が決まりましたら改めてご案内いたします。

■「メール型宛先管理登録 (UOM)」業務画面



入力元メール種別*

利用者ID*

出力情報コード*

変更前の設定状況

メールボックスID・出力端末名

出力先種別

変更する内容

メールボックスID・出力端末名

出力先種別

削除要否

- ・出力情報コードを入力
- ・全ての帳票出力情報コードを対象とする場合は、「888888」を入力

出力論理端末名 (6桁) を入力

「I : パッケージソフト (インタラクティブ/netNACCS)」を入力